

西建協だより

331号

2022年2月



西建協 HP QR コード

西多摩建設マイスター受賞 「青梅と西多摩の街づくりを」

山崎土建 関根明宏

栄誉ある西多摩建設マイスターを受賞させて頂き、誠にありがとうございます。

この度は、貴協会員であります岩浪建設を通過し、推薦して頂きました。岩浪建設と弊社は平成十年代以降協力関係にあり、公共・民間を問わず共に工事を行ってまいりました。近年は主に東京都発注の道路橋梁維持工事で、青梅と西多摩の街づくりを行って参りました。

私は建設業勤続二十四年になります。その間、重機のオペレーションや型枠工事の技術を磨き、また一人の社会人としても温厚かつ絶えず前向きであるように努めてまいりました。共に現場に取り組みながら感じることは、元請業者の現場代理人の方の苦労が、とても大きいことです。そこで私は協力業者として、現場代理人の方の気持ちや考え方を十分に察し、その上で何かしらの提案をしようと心がけています。どれだけお役に立てているかはわかりませんが、少しでも元請業者の助けになっていければ幸いです。

お客様である発注者の方に対し、協力業者が直接話す機会はそれほど多くないものの、そこでの言葉使いひとつを取っても、日々の積み重ねで信頼につながるものがあると思います。日頃から丁寧さを大事に仕事と向き合い、人とのコミュニケーション、これからは特に若い人と触れ合い、これまで培ってきた技術を伝えていく所存です。

私の趣味は車です。仕事を終え晩酌をしながら、テレビでF1観戦する時間が毎日の楽しみです。これまではそうやって疲れを癒し、明日への活力を養ってまいりましたが、このたび頂いた建設マイスターの盾と賞状も、今後の私を強く励ましてくれそうです。

優良工事 施工体験記 「総力をあげての復旧作業」

柵フジワラ技建

令和元年十月六日に発生した台風は、わずか三十九時間で中心気圧915hpsとなり、猛烈な勢力に発達し、十月十二日の夜に伊豆半島に上陸しました。

当時弊社は、道路橋梁維持工事(単価契約)を受注していた事もあり、台風の接近に伴い前日の夜から自社詰所に作業員共々待機してまいりました。十二日の朝になり連続降水量が上限を超えた為、檜原街道十里木付近にて檜原方面及び養沢方面が通行止めとなりました。

雨風はますます激しくなり、あきる野工区管内においても至る所で土砂流出や冠水の連絡が有り、その対応に追われました。そして十二日の二十二時頃に新たな連絡が入り、檜原街道荷田子交差点先において、大規模な土砂流出の為通行不能状態との事でした。早速現地に行ってみると、道路左側の沢から大量の土砂(約700m³)が流出し道路が激流の川の様になっていました。すぐに状況を写真に記録し、担当工区に報告しました。

台風という自然の驚異を目の前にし、呆然としながらも、今やるべき最善の対応は何なのかを考えました。人命への被害の確認、周辺地形の把握、二次被害を防ぎながらの対応策等を検討し決定しました。現場の北側には秋川が流れ、その対岸には旧道の市道が通り、前後に橋が架かっていました。その為、下流の乙津橋から上流の青木平橋区間を通行止めとし、旧道の市道を迂回路として使用しました。そうする事により、現場では流出した土砂の撤去作業を行う事が出来ました。十月十六日より下り(五日市方面)車線を解放し、

片側交互通行となりました。その後、残りの路線及び沢の土砂を撤去し、十月二十九日に全面通行可能となりました。

災害時の復旧作業は、その時の迅速かつ正確な判断が求められます。復旧作業に携わっていた大半の人は、前日の昼間より長時間労働を余儀なくされていた事も有り、担当工区にも相談し、翌日の作業を中止としました。現場や作業員の安全を確保しながらも、檜原方面へのアクセス道を迅速に復旧する事が求められる中、現場作業を一旦止めるといふ事は、大変難しい判断でした。当然それが出来ない場合もあります。また、一旦作業を止めた事によって御批判もありました。しかし、結果的には、その後の作業に良い結果をもたらしたと思っております。

当時の復旧作業に際しまして、あきる野工区、西多摩建設事務所、そして関係機関の方々よりご協力を頂いたこと、改めて感謝申し上げます。そしてこの度、「西多摩建設事務所優良工事表彰」という名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。



災害直後



作業中

優良工事 施工体験記

「二次災害を防ぐため早期完工」

柵上坂重機開発

工事件名 秋川防災工事

(31西建その3) (緊急施行)

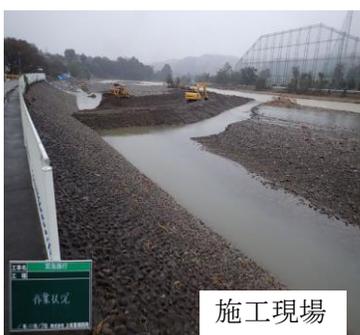
現場代理人 吉澤 守

この度、令和二年度建設局災害復旧等功労者局長表彰という私共にとりましては、この上ない名誉な賞をいただき、個人並びに会社共々に余る光栄と深く感謝申し上げます。東京都西多摩建設事務所(工事第二課)

から要請を受け現地確認を行ったところ、堤防が約180mに渡り決壊しており、水道管が露出で通水している状況でした。建設事務所と施工内容を協議した結果、決壊した部分に応急仮設として大型土のうで既設堤防高を確保するように4段階で約1600袋設置することにいたしました。

現地の状況から決壊した左岸からの重機搬入は不可能で、右岸より濁流高水位のなか搬入しました。ブルドーザーとバックホウで瀬替えを行い、左岸に集積した土砂で仮設搬入路を設置し資材を搬入しました。大型土のうは1断面で10袋必要なため設置は2班体制で施工しました。資材を同業者との協力のもと最短期間で搬入し、無事早期完工することができたことで、地域住民の方々も心配されていた二次災害への不安も少なくなりました。

最後になりますが、東京都建設局の皆様並びに地域住民の方々や関係各所の皆様の御協力がありました事を深く感謝いたします。今後も都民の安心安全のため、また技術力向上を目指し努力して参りたいと思っております。



施工現場



現場全体

優良工事 施工体験記

「地域に喜ばれる工事」 施設見学会の実施

成友興業 柵

工事件名 街路築造工事(30北南二三鷹3・2・2)

工事場所 東京都三鷹市牟礼一丁目地内から同市牟礼二丁目地内まで三鷹3・2・2

東京八王子線 東八道路

施工業者 成友興業株式会社

監理技術者 大塚 亘 現場代理人 加藤 雄介

工期 平成三十年七月二日から令和元年七月十九日
本工事は、これまで三鷹市内で途切れていた東八道路を、放射五号線を経由し、国道二十号へ繋ぐ新設道路工事である。

(2面に続く)

(1面より)

この度、弊社が施工した、東京都建設局北多摩南部建設事務所発注の街路築造工事におきまして「東京都建設局優良工事表彰」という名誉な賞をいただき、誠にありがとうございます。大変恐縮ではありませんが、施工体験記を記させていただきます。

○苦労した点

当現場の施工箇所は、平行して走る人見街道があり、人見街道へ繋がるアクセス道路が施工箇所を斜めに横断していました。この道路は一日を通して、交通量が非常に多く、周辺の道路環境を考慮すると、通行止めにするのは現実的ではありませんでした。このアクセス道路をどのように生かしながら工事を進めていくかが最大の課題でありました。まず最初のステップとして、新設道路上り線側に仮舗装を行い、アクセス道路を切り回しました。これにより下り線側及び上り線半分の作業スペースが確保でき、路床改良から街築、車道舗装まで一連での施工を可能にしました。次に、施工が完了した部分をアクセス道路として使用することで、残りの上り線の施工を行いました。道路利用者が困惑しないよう、お知らせ看板や案内図の設置など事前のPR活動には留意しました。

○工夫した点

今回の工事は交通解放をした後に中央分離帯の設置が必要でした。交通解放をするまでの間、現道として車両の通行を確保する必要があったからです。交通解放をした後、現場打ちにて中央分離帯を設置した場合、施工日数がかかる他、車道舗装にも打ち継ぎ目が残ってしまいます。そこで、特注品のプレキャストエプロンブロックを製作し設置することで、交通解放後に歩車道ブロックの設置と分離帯内のコンクリート打設作業のみに行うことができ、交通解放後の工事による影響を最小限に抑えることができました。

優良工事 施工体験記
「無事故無災害を目指して」

株馬場組

工事件名 道路災害防除工事(31西の8)
監理技術者兼現場代理人 市川 徹

この度、弊社が施工した、東京都西多摩建設事務所発注工事、道路災害防除工事(31西の8)におきまして、「令和二年度東京都建設局優良工事表彰」と言う大変に名誉ある賞を頂き、誠に有難うございました。お陰様で、無事故で、苦情もなく、竣工する事ができました。本工事は道路に面した斜面の岩塊を除去するとともに、露出岩に対しては、ロープ伏工を施し、落石による災害を事前に防止する工事です。主な工種は以下の通りです。

岩塊除去工...21個(2.3m)、ロープ伏工(金網併用)...900㎡、仮設工...一式
施工場所は檜原村及びその先の甲武トンネルや奥多摩周遊道路へ通じる道路の上斜面であり、自動車及び二輪車の通過交通が多い箇所であり、交通規制時間を最小限に減らすように資機材の荷下ろし回数を念密に

計画を行いました。また、工事施工中の落石対策として仮設落石防止網を何重にもめぐらせると共に、岩塊にワイヤーリングを設置する等して、安全対策に様々な創意工夫を行い落石災害の未然防止に取り組みました。最後になりますが、地域住民の方々、協力業者様等関係者各位に深く感謝し、より一層の技術力向上と無事故無災害を目指し地域貢献に努めて参ります。



施工現場 1



施工現場 2

◇あ と が き◇

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)が2022年2月4日から開催されました。

私が注目した選手はスノーボードハーフパイプの平野歩夢選手(23歳)。個人的な趣味でスノーボードを学生の頃にしていたので、気持ちを若返りさせテレビの前にくぎ付け状態。平野選手は2014年ソチ五輪・2018年平昌五輪で惜しくも2大会連続の銀メダリストだったので今年こそはと願いつつも、まだまだ海外勢(米国・豪州)が強いスポーツだと思っておりましたが、決勝の2本目までは2位そして逆転金メダルをかけての最終3本目には高難度の大技成功で逆転優勝!リプレイを何度観ても興奮が冷めませんでした。あの高さに怖さは無いの?横に縦に何度も回転して天地が分からなくなるのでは?と素人ながらに思いつつ、今後の更なる技術の向上に期待したいと思います。 ~広報委員会~

日建学院 青梅認定校

合格のための受験対策講座
2022年度開講講座のご案内

- 1級土木施工管理技士一次・二次
一次: 3月中旬~ 毎週火・木(夜間) 280,000円(税込308,000円)
二次: 7月中旬~ 毎週火・木(夜間) 110,000円(税込121,000円)
- 1級建築施工管理技士一次
一次: 2月中旬~ 毎週火・木(夜間) 280,000円(税込308,000円)
- 2級土木施工管理技士一次二次
前期一次: 3月中旬~ 毎週月・水(夜間) 190,000円(税込209,000円)
後期一次・二次: 6月中旬~ 毎週火・木(夜間) 250,000円(税込275,000円)
- 2級建築施工管理技士一次二次
前期一次: 3月中旬~ 毎週月・水(夜間) 140,000円(税込154,000円)
後期一次・二次: 8月中旬~ 毎週月・水(夜間) 200,000円(税込220,000円)
- 給水装置工事主任技術者
8月下旬~ 毎週火・木(夜間) 220,000円(税込242,000円)
- 宅地建物取引士
4月中旬~ 毎週水(昼間) 280,000円(税込308,000円)

毎年たくさんのお受験者が、青梅校から誕生しています!
2021年度 青梅認定校合格率
1級土木施工管理技士一次 100%
2級土木施工管理技士一次 100%
詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までお問い合わせください。
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院立川校 090-4171-6169 高橋かおり

1月 事業 報告

- 13日 災害対策安全委員会
- 14日 事業委員会
- 14日 広報委員会 330号編集
- 17日 総務委員会
- 18日 理事会

2月 事業 計画

- 7日 事業委員会
- 14日 広報委員会 331号編集
- 14日 総務委員会
- 15日 理事会
- 21日 第2回 経営講習会 霞共益会館